

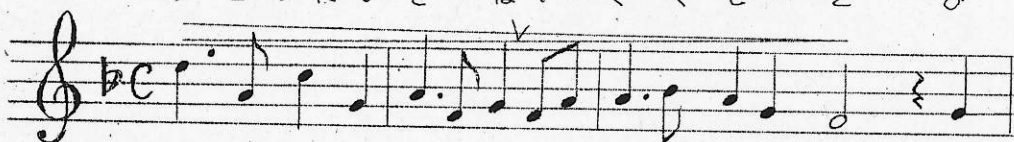
一 校 歌

J=102

今中楓溪詞



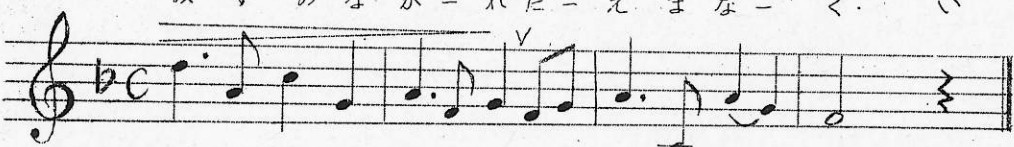
つとめにひとはいくべしーと　　ひ



ごろのおしーえみーにしめーて　　し



みすのながーれたーえまなーく　　い



ぎーやまなばんもーろとも　　に

清 水 校 歌

今中楓溪作

(一)

勤勞に人は生くべしと
日頃の教訓身にしめて
清水の流れ絶間なく
いざや学ばん諸共に

(二)

誠は礼の基ぞと
日頃の教訓身にしめて
姿ものいい慎ましく
いざや学ばん諸共に

(三)

進まぬものは退くと
日頃の教訓身にしめて
希望の光かけりなく
いざや学ばん諸共に